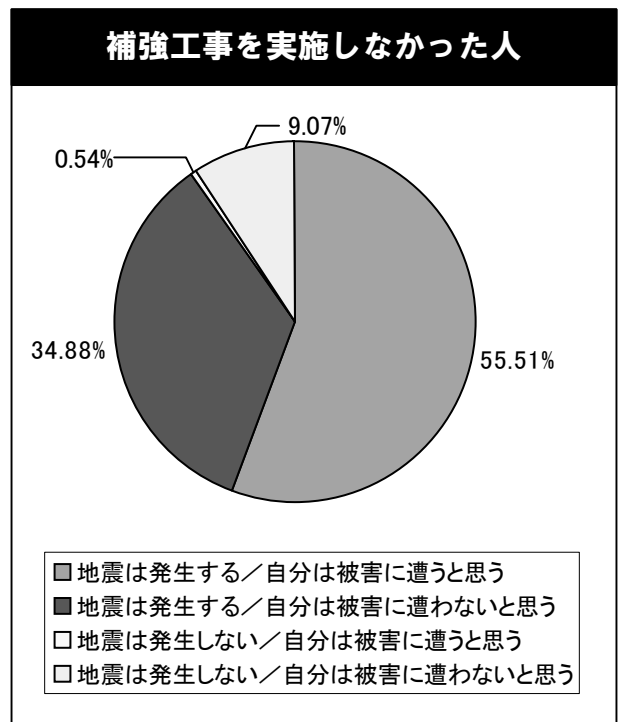
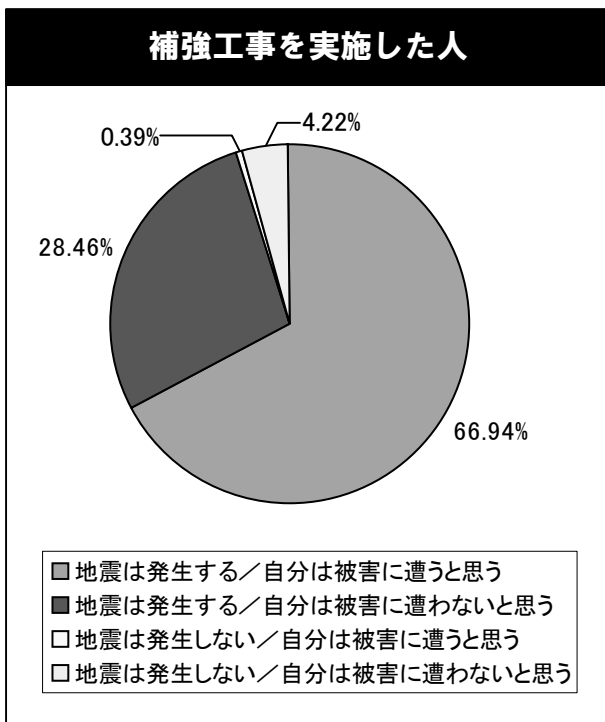


■ 防災意識の違いにみる工事の実施状況①

- 設問**
- 近い将来、日本国内で阪神淡路大震災クラスの地震が発生すると思われますか？
 - 近い将来、ご自身が阪神淡路大震災クラスの地震に見舞われると思われますか？

	補強工事あり		補強工事なし	
	件数	割合	件数	割合
地震は発生する／自分は被害に遭うと思う	1905	66.94%	4534	55.51%
地震は発生する／自分は被害に遭わないと思う	810	28.46%	2849	34.88%
地震は発生しない／自分は被害に遭うと思う	11	0.39%	44	0.54%
地震は発生しない／自分は被害に遭わないと思う	120	4.22%	741	9.07%
無回答	918		571	
合計	3764		8739	



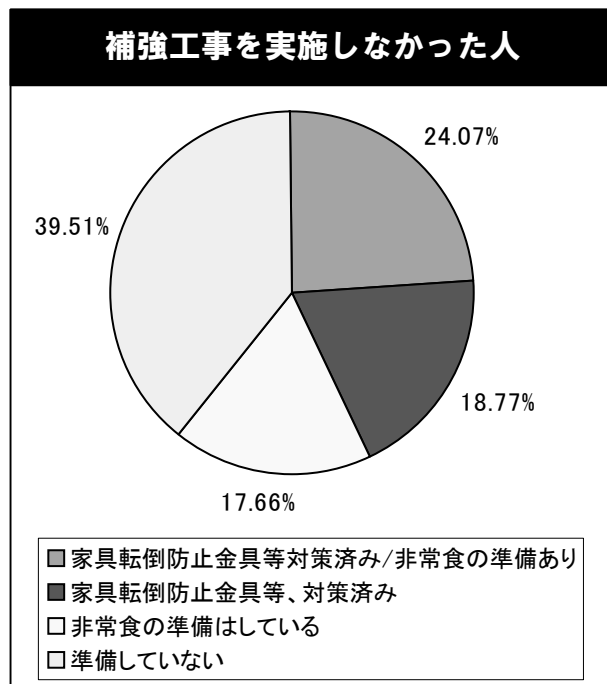
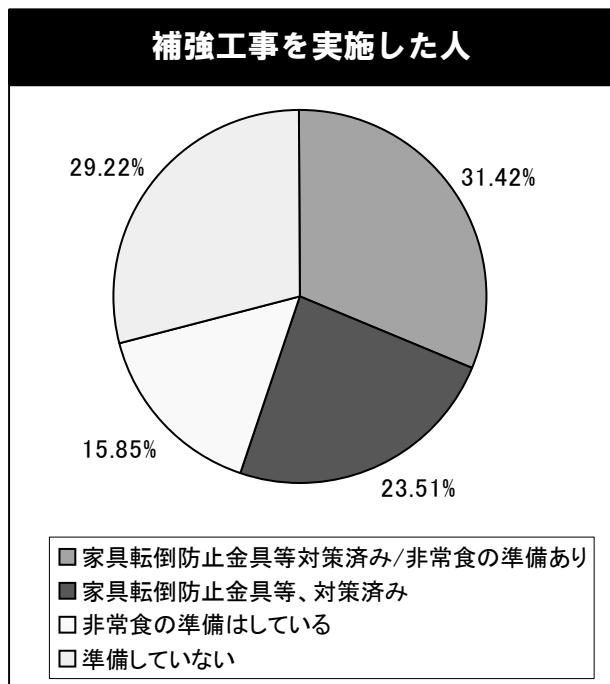
■ 地震被害に遭うと考えている人がより積極的に耐震補強工事を実施している

補強工事を実施した方の2/3以上が「将来地震は来ると思うし自分も被害に遭うと思う」と回答していたのに比べ、補強工事を実施していない方が同様の回答をしたのは約半数でした。一方で「地震は来るが自分は被害に遭わないと思う」と回答した人は補強工事を実施していない人に多く、補強実施者・未実施者で地震に対する意識が大きく離れていることがわかります。また、9割を超える人達が近い将来に大きな地震が発生すると考えていることがわかります。

■ 防災意識の違いにみる工事の実施状況②

- 設 問**
- 家具転倒防止金具など、室内の地震対策を施されていますか？
 - 非常食の準備はされていますか？

	補強工事あり		補強工事なし	
	件数	割合	件数	割合
家具転倒防止金具等対策済み/非常食の準備あり	914	31.42%	2039	24.07%
家具転倒防止金具等、対策済み	684	23.51%	1590	18.77%
非常食の準備はしている	461	15.85%	1496	17.66%
準備していない	850	29.22%	3347	39.51%
無回答	855		267	
合計	3764		8739	



■ 補強実施者の55%は家具転倒防止金具を設置している

地震に対する日々の備えについて、「家庭でできる地震対策」「非常食」の2点について調査を行いました。補強実施者の7割以上は地震に対して何らかの準備をしており、地震対策・非常食の両方について備えをしている方も3割以上いる一方で、補強未実施者の地震に対する備えは6割にとどまり、両方の備えをしている方は1/4に満たない結果となりました。当然の結果ともいえるのですが、やはり防災意識の高い人が多く耐震補強工事を実施していると言えます。